

クリニックでのうつ病等の患者から大学病院での重篤な患者まで幅広く精神科領域での臨床を経験。同時に2005年からは産業医資格を取り、数多くの企業で産業保健体制構築、運営を行う。国内では稀有な産業領域も手がけることができる精神科医である。

大手企業でのメンタル不調者への対応体制、特に休職・復職プログラムの構築、実際の面談、対応、社員主治医とのコンタクト等の実務を数多く手がけている。多くの企業の産業医として活躍中のため、企業に関する見識も深く、組織や職場の状態をよく知る医師である。長い臨床での経験は、主治医作成の診断書の行間を読み、社員に最適な対処方法を見出しうる力につながっている。

[略 歴]

1995年	東京大学医学部医学科卒業 医師免許証取得 東大病院精神神経科研修医
1996年	国立精神神経センター武蔵病院研修医・レジデント
1998年	東京大学病院精神神経科助手
2000年	関東労災病院神経科
2004年	杏林大学病院精神神経科
2004年4月 ～2006年3月	病棟医長
2006年4月 2008年4月～	医局長 精神科産業医として独立 こころのクリニック自由が丘診療所にて診療中

[資 格]

1995年	医師免許
2000年	精神保健指定医
2005年	産業医

[現在の産業医としての契約企業]

- ・ 大手製薬会社
- ・ 大手ゲーム機開発・製造・販売・運営会社
- ・ 大手教育関連会社
- ・ 大手リース会社
- ・ 大手通信会社グループ会社
- ・ 大手外資系総合電機会社
- ・ 政府系研究機関